

むかいしま としょかんだより



きょうとしむかいしまとしょかん 京都市向島図書館



きょうとしとしょかん ほん か 京都市図書館で本を借りよう！

図書館の本は、だれでも読むことができます。図書館カードを作れば、10点まで(CD・DVDは2点まで)、2週間借りることができます。

図書館カードは、京都市と宇治市、大津市にすんでいる人や京都市の幼稚園・保育園・学校に通っている人なら、無料で作ることができます。中学生以上の人はカードを作るときに、お名前とご住所を確認できるもの(生徒手帳など)が必要です。

ほかの人が借りている本や、ほかの図書館にある本を読みたいときは、予約ができます。

読みたい本が見つからないときや、調べものを使う本をさがすときなど、本や図書館のことはなんでも図書館の人に聞いてください。



としょかんおすすめのほん

★『ずかん世界のくつ・はきもの 見ながら学習調べてなっとく』

38

鈴木 絵美留 / 監修 技術評論社



みなさんは、外に行くとき何をはいていきますか？家や学校では、スリッパや上履きをはくこともありますね。足を守るため、おしゃれのため、目的に合わせていろいろな工夫をこらした、世界のくつ・はきものを写真で紹介します。

★『見つける見分ける鳥の本 身近な野鳥のヒミツがわかる!』

488

秋山 幸也 / 著 成美堂出版



でかけたときに見かける鳥、家の中で鳴き声が聞こえる鳥、なかなか出会うことのできないめずらしい鳥。そんな様々な鳥、約140種がこの本で解説されています。特徴や鳴き声のほかに、見られる場所やシチュエーションも紹介されているので、鳥を探しに出かけたくなる1冊です。

★『読んでおきたい日本の古典 教科書に載っている作品を多数収録』

910+

中西 進 / 監修 成美堂出版



日本の古典作品に楽しくふれることのできる1冊です。多数の作品の名場面が現代語訳や解説を用いて紹介されています。その時代背景を学べるコラムや年表もあり、1冊で古典作品を満喫できます。古典のなかに現代にも通じる思想や表現を探し、楽しんでみてください。

★『そらまめうでてさてそこで』

913 I

今江 祥智 / 作、長 新太 / 絵 ぶんけいどう 文溪堂



お侍 だったおじいさま庄左衛門は、近頃、家族に内緒でお料理を習いにでかけます。おいしいものをいただくことも、作ることも大好きな孫の舞は、ちゃーんと気づいていましたよ。おじいさまと舞の料理修行のおはなしです。



きょうとしむかいしまとしょかん 京都市向島図書館

伏見区向島二ノ丸町151-35 ☎ 075-622-7001

あいている時間: ○ 午前9時30分から午後5時まで

○ 木曜日(祝日以外)...

午前11時30分から午後7時まで

午後5時から午後7時まで、こどもだけで図書館を利用することはできません。かならず大人の人といっしょにきてください。

おやすみの日:

- 毎週火曜日(火曜日が祝日のときは、その次の平日)
- 年末年始

京都市向島図書館ホームページ

https://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=352



このQRコードは向島図書館のホームページのトップページにつながります。

★『どっちでもいい子』

913カ

かさい まり / 作、おとない ちあき / 絵 岩崎書店



「どっちにする？」と聞かれたとき、つい「どっちでもいい」と答えていませんか。どっちも好きだから決められない、自分の意見に自信がない。そんなほるちゃんは、クラスの子たちに「いてもいなくてもどっちでもいい子」と言われていることに気づきます。変わりたくても変われない自分にならむすべての人に読んでほしい物語です。

★『あいうえおおきなだいふくだ』

E7

たるいし まこ / 作 福音館書店



もりのなかに、まっしろなおおきなだいふく。うさぎにねこ、いのししもやってきますが、動きません。しまいに猟師もやってきて…。あいうえおのリズムがたのしい、なんともおいしそうなおほん絵本です。

あたらしくはいったほん

★『王さまのお菓子』

E1

石井 睦美 / 文、くらはし れい / 絵 世界文化ブックス、世界文化社(発売)



あたらしい年をむかえる時に家族で食べるパイ「ガレット・デ・ロワ(王さまのお菓子)」にまつわるおはなしです。パイの中には「フェーブ」とよばれる小さな陶器の置物が入っていて、当たった人は幸せになれると伝えられています。パイのなかの人形ミラーは誰に幸せを届けるのでしょうか。

★『地学博士も驚いた!』

ヤバい「地球図鑑」

450

渡邊 克晃 / 著 青春出版社



地球という星に住んでいる私たち。当たり前暮らししているこの星のことを、知っているようで実はあまり知らないのではないのでしょうか。この本はイラストや写真がたくさん収録されていて、地球を楽しむことができます。知らなかった地球のフシギに触れることができる1冊です。

★『おもちゃびょういん』

E1

木島 誠悟 / 著 白泉社



持ち主のモモちゃんが大人になってから、ずっとダンボール箱に入れられていたポロポロのぬいぐるみ「ぱく」。ある日、ふるさとに帰ってきたモモちゃんは、ぱくをなおすためにダンボール箱から取り上げ、おもちゃびょういんへ連れていきます。やさしさあふれるすてきな絵本です。

★『しりとり』

E1

安野 光雅 / さく・え 福音館書店



絵本でしりとりをしてみましょう。たくさん絵の中から一つ選んで、ページをめくって、その絵としりとりができる絵を探して…。さいごのページまで繋がったら、「ん」でおしまい。たくさん美しい絵を眺めるだけでも楽しい絵本です。